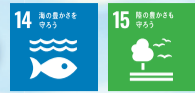




さんばんぜ ～三番瀬にいこう!～



三番瀬は、東京湾の最奥に位置する約1,800haの干潟と浅い海(干潮時の水深5m未満)です。江戸前の豊かな漁場としての古い歴史を持ち、アサリなどの二枚貝や小魚、カニ、カレイなど多様な生きものを育み、水をきれいにする働きや、渡り鳥の中継地といった貴重な場所となっています。そして、干潟の生きものを食べに多くの野鳥がやってきます。海浜公園前に広がる干潟は見晴らしが良いので、すぐに鳥を見つけることができ、はじめてのバードウォッチングに最適です。今回は、そんな干潟を利用する野鳥と、その観察方法についてご紹介します。

かんさつ おも やちよう 観察できる主な野鳥

三番瀬などの干潟を利用する野鳥は主に、シギやチドリの仲間です。三番瀬で観察できる野鳥のほとんどは、1年の半分以上を日本ではない国で生活している渡り鳥のため、季節によって観察できる種類が変わってきます。

三番瀬のアイドル ミヤコドリ

赤・黒・白のコントラストが目を引くよ



細長いくちばしで二枚貝をこじ開けて食べるよ

三番瀬は、ここ数年冬に400羽以上見られる国内最大のミヤコドリ観測地だよ!

ニンジンのような赤いくちばしと目、ピンク色の足



冬にやってくるよ

夏にやってくるよ

一年中見られるよ

バードウォッチング入門

- おススメの服装** 浜風と日差し対策を万全に! 春～秋: 日差しが強いので長袖がおすすめ 冬: 普段の服装にプラス1枚多めに 足元: 長靴(割れた貝殻から足を守ります)
- 道具** 野鳥は人が近づくと飛んで逃げてしまうので、遠くから観察できる「双眼鏡」を使いましょう。
- 観察の仕方、マナー**
 - その1! 野鳥との距離に気を付けよう! 野鳥がエサをとる行動を止めたり、首を上げたりしたら警戒のサイン。ゆっくりと離れよう。
 - その2! 三番瀬では多くの方が野鳥観察を楽しんでいます。ほかの人の邪魔をしないよう、鳥を見ている人の前を横切らないようにしましょう。

ふなばし三番瀬海浜公園

【所在地】潮見町40番 【利用時間】9:00～17:00(施設により異なる)
【休園日】12月29日～1月3日
【駐車料金(1回)】普通車500円、大型車(マイクロバス含む、要予約)2,200円
【ホームページ】https://www.sambanze.jp/

海浜公園では、野鳥観察用の双眼鏡の無料レンタルを行っています。ご希望の方は必ず身分証明書をご持参のうえ、学習館1階の海浜公園事務室までお越しください(数に限りがあります)。



問 ふなばし三番瀬海浜公園 ☎ 435-0828

ふなばし三番瀬環境学習館

【所在地】ふなばし三番瀬海浜公園に同じ 【開館時間】9:00～17:00
【休館日】月曜日(祝日・休日と重なった場合は次の平日)、12月29日～1月3日
※新型コロナウイルス感染症の影響により、イベント中止、一部閉鎖や休館などが生じる可能性があります
【利用料】一般:400円 高校生:200円(令和4年3月31日までは一般:400円 高校生・大学生:200円)
小・中学生:100円 市内在住・在学の小・中学生、未就学児:無料
※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方は、手帳またはマイROIDのご提示によりご本人と介護の方1名の利用料と駐車料金が無料になります
※ワークショップなど、内容によっては別途材料費や受講料がかかる場合があります
【駐車場】ふなばし三番瀬海浜公園と共通 【ホームページ】ふなばし三番瀬海浜公園に同じ

問 ふなばし三番瀬環境学習館 ☎ 435-7711

お楽しみワードクイズ

①～⑫の●に入る一文字を左から順番に並べて言葉を作ってください
○○●○○○○○○○○○○○○(12文字)

- 今、たくさんの生きものが●○○○の危機にあります
- 5mm以下の大きさの、○○○●プラスチック
- トイレやお風呂で使用した水を処理する○○○●○○
- 生物多様性を守るため、3つの○○○○○○プロジェクトに取り組めます
- 気候変動は●○○○などとも深く関わっています
- で堆肥を作ると生ごみの量を減らすことができます
- のような赤いくちばしと目のミヤコドリ
- 春と秋に三番瀬を経由して北や南へ移動するメダイ●○○
- 夏に注意が必要な○○○○○○●○。こまめな水分補給を心がけよう
- SDGsは「持続○○●な開発目標」のことで
- 1トンは●○キログラム
- 春と秋に開催される○○●コンテスト

「エコふなばし」を読むと答えがわかるものもあるよ!



正解者の中から抽選で20名様に文房具セットを差し上げます。
令和4年4月20日(水)(必着)までに、ハガキ、メールに①ワードクイズの答え②どこで本紙を知ったか③郵便番号・住所④氏名⑤年齢⑥電話番号⑦本紙への意見や取り上げて欲しい企画を書いて、環境政策課「ワードクイズ」係(〒273-8501※住所不要)またはEメール:kankyoseisaku@city.funabashi.lg.jpへ。また、右下のコードを読み取り市ホームページにあるリンクからオンライン回答もできます。
なお、当選者の発表はプレゼントの発送をもってかえさせていただきます。
たくさんのご応募をお待ちしています。

編集後記

本号は「地球温暖化」をテーマとし、市の温暖化対策や市民の皆さんに取り組んでいただきたい内容や、三番瀬で観察できる野鳥の紹介など、環境に関する幅広い話題を掲載しました。気候変動は防災などとも深く関わり食料危機にもつながると指摘されていますので、環境について広い視野で考えてみましょう。
昨年は、2年ぶりに対面で行った環境イベントを開催し、皆さまへ環境啓発や自然に触れ合う機会を作ることができました。また、市内で特定外来生物の確認、通報を多数いただき、1人1人が市内の生きもの、自然環境への関心・意識を高めていると感じた1年でありました。記事で紹介した環境のためにできる行動やこれからの市の取組について、自分ができることを考え、実践してみましょう。
本年も感染状況の推移を見ながらの実施となりますが、感染症対策を講じた上で、身近な自然に触れ、環境問題への関心をもつきっかけづくりとなるイベントを各種実施したいと考えておりますので、開催時は多くの方のご参加をお待ちしております。
「エコふなばし」に対するご意見・ご感想は環境政策課までお寄せください。
・Eメール:kankyoseisaku@city.funabashi.lg.jp
・電話:436-2450

環境新聞「エコふなばし」は市ホームページで掲載のほか、市役所・出張所・公民館等で配布しています。